

学校教育目標 「心豊かな中学生」「自ら学ぶ中学生」「活力あふれる中学生」



常盤のみどり

第459号 令和4年 1月 7日 (金)

さいたま市立常盤中学校

〒330-0075

さいたま市浦和区針ヶ谷4-1-9

TEL 048-831-3189

FAX 048-830-1561

E-mail:tokiwa-j@saitama-city.ed.jp

SINCE 1947



寅年にトライ!

校長 渡邊 祐子



南校舎スロープ下に咲くアロエ。古くから薬用（やけど、虫刺され、整腸、美肌等）として、かのクレオパトラも愛用していた多肉植物です。花言葉は「健康」「万能」。

年末年始と厳しい寒波が押し寄せた冬休みに、2022年、新しい年が幕開けしました。皆様、穏やかに新年をお迎えのことと思います。本年もどうぞよろしくお願いたします。

さて、今年は寅年。「壬寅（みずのえ・とら）」といって特に縁起のよい年だそうです。昨年の東京オリンピックに引き続き、この冬の北京オリンピックでも選手の大活躍が見られることでしょう。また、この先も流行が心配される新型コロナウイルス感染症についても収束を是非願いたいものです。

そんな寅年のトラにはたくさんのことわざがあります。その一つが「虎は千里を走る」。これは活力に満ちた行動力のある様を表しています。何かに挑戦するとき、千里を駆け抜ける虎のように勢いを持つことが大事という例えです。

本校では本年度コミュニティスクールの準備校として新しい協働の形を模索しています。“地域に開かれた学校”から“地域とともにある学校”を目指して、保護者・地域の皆様と同じゴールに向け、学校運営を考える新たな組織を立ち上げました。未来を担う子どもたちのために、全ての大人が教育に対して本気で向き合う試みです。それは、

…多くの大人がそれぞれの人生経験を生かしながら、学校・家庭・地域の抱える課題解決に挑み、協働していく。その姿をみて子どもたちも、未来のために何ができるだろうかと考え、動き出す。こうして学校を舞台に、誰もが学び合い、支え合い、つながる絆が深まり、学校・家庭・地域に幸せがあふれ、それが幾重もの輪になって重なり、街が輝いていく…。

(さいたま市「コミュニティスクール 成長モデル」より)

そんな未来を創るため、これまで以上に学校・家庭・地域が一緒になって、子どもたちのよりよい成長のために、それぞれの立場で何ができるのかを熟議し、実践していきます。

「虎は千里を走る」は、子を思う親の深い情愛の例えとしても使われます。常盤地区の大人たちの熱い思いが子どもたち一人ひとりに伝わり、行動を伴うよう共に励んでまいります。

常盤中学校の今年の挑戦にもおおいにご期待ください!!